

■客員研究員研究

---

# マレーシアとシンガポールにおける女性と政治

—ナショナリズム・国家建設・ジェンダー—

田村 慶子 著

(財)アジア女性交流・研究フォーラム 客員研究員

## 目 次

はじめに .....	1
第 I 部 植民地時代からナショナリズム勃興における女性	
第 1 章 伝統社会における女性の役割 .....	7
(1) マレー人女性 .....	7
(2) 中国人(華僑・華人)女性 .....	9
(3) インド人女性 .....	12
(4) 日本の植民地支配の影響 .....	13
第 2 章 ナショナリズムの勃興と女性 .....	15
(1) 戦後の英領マラヤの状況—マラヤ連合からマラヤ連邦へ .....	15
(2) マレー人ナショナリズムにおける女性 .....	18
(3) 非マレー人女性のナショナリズム .....	20
第 II 部 マレーシアの社会変動における女性	
第 1 章 1969 年までの女性と政治 .....	26
(1) UMNO 婦人部の発展 .....	26
(2) UMNO 以外の政党における女性 .....	30
第 2 章 新経済政策下の政治と女性 .....	31
(1) 1969 年 5 月 13 日暴動 .....	31
(2) 暴動後の変化—女性の政治的動員 .....	32
(3) 経済発展と女性 .....	34
第 3 章 婦人部の限界 .....	37
(1) イスラム復興運動の影響 .....	37
(2) 婦人部の現状と限界—遠い女性の政治参加 .....	38
第 III 部 シンガポールの社会変動における女性と政治	
第 1 章 独立運動下の女性 .....	43
(1) 戦後のシンガポールの状況 .....	43
(2) 人民行動党の女性政策と女性憲章 .....	45
(3) 人民行動党分裂と後退する女性政策 .....	47

第2章 「生き残りのイデオロギー」の下で .....	48
(1) 「生き残りのイデオロギー」 .....	48
(2) 女性の経済的動員 .....	51
第3章 女性の政治的動員の復活 .....	54
(1) 1984年総選挙 .....	54
(2) 「アジア的価値」 .....	57
(3) 婦人部の復活 .....	58
第4章 シンガポール女性の現状と婦人部の限界 .....	59
(1) 重い「二重負担」 .....	59
(2) PAP 婦人部の限界 .....	61
(3) 遠い女性の政治参加への道 .....	63
引用・参考文献一覧 .....	67